

18 学術業績

A. 国際学会・国際シンポジウム

〔消化器内科〕

- 1 (演題名) THE ASSOCIATION BETWEEN ALT COMPLETE NORMALIZATION AND RELAPSE IN THE INITIAL THERAPY WITH PREDONISONE OF THE AUTOIMMUNE HEPATITIS.
(発表者) 中野真範、鳥巢勇一、中川良、佐伯千里、及川恒一、銭谷幹男
(学会名) EASL Monothematic Conference in LONDON
(開催地、年月日) London, UK, 2015. 9. 4

〔神経内科〕

- 1 (演題名) Stroke as Fabry disease clinical manifestation.
(発表者) Yu Kono.
(シンポジウム名) Hong Kong Stroke Meeting.
(開催地、年月日) Hong Kong, 2015. 4. 18
- 2 (演題名) Clinical characteristics of posterior circulation stroke in Fabry disease.
(発表者) Yu Kono, Taichi Wakabayashi, Masahisa Kobayashi, Toya Ohashi, Yoshikatsu Eto, Hiroyuki Ida, Yasuyuki Iguchi.
(学会名) XXIV Europe Stroke Conference.
(開催地、年月日) Vienna, Austria, 2015. 5. 13

〔外科〕

- 1 (演題名) Gastric submucosal tumor successfully by reduced portsurgery : report of two cases.
(発表者) Kazuto Tsuboi.
(学会名) SAGES2016 (Society of American Gastrointestinal and Endoscopic Surgeons)
(開催地、年月日) Boston, USA, 2016. 3. 16-19

〔放射線科〕

- 1 (演題名) A case of pancreatic carcinosarcoma
(発表者) Yo Matsui, S Kanehira, K Fukuda.
(学会名) 26th Annual Meeting of the European Society of Gastrointestinal and Abdominal Radiology
(開催地、年月日) Paris, France, 2015. 6. 9-12

B. 学会総会

〔消化器内科〕

- 1 (演題名) 大腸腺腫に対する Cold polypectomy 導入による内視鏡時間短縮効果と医療費削減効果に関する検討 Propensity score を用いた前後比較試験
(発表者) 古橋広人、中野真範、赤須貴文、金井友哉、堀内洋志、鳥巢勇一
(学会名) 日本消化器病関連学会週間 JDDW 2015 TOKYO
(開催地、年月日) 東京都港区、平成 27 年 10 月 10 日

[腎内科]

- 1 (演題名) CKD 患者に対する悪性腫瘍 スクリーニングの重要性 ～富士市 CKD ネットワークの実績より～
(発表者) 山本和佳、古谷麻衣子、勝俣陽貴、宇田川崇、笠井健司、横尾隆
(学会名) 第 58 回日本腎臓学会学術総会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 27 年 6 月 5 日－7 日
- 2 (演題名) 富士市透析防災ネットワークの展開 (第 4 報)
(発表者) 笠井健司、中村一賀 (富士第一クリニック)、杉山義樹 (東名富士クリニック)、内田光一 (聖隷富士病院)、山内康裕 (新富士病院)、加藤伸之輔 (加藤クリニック)、野口武雄 (共立蒲原総合病院)
(学会名) 第 60 回日本透析医学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 横浜市、平成 27 年 6 月 26 日－28 日
- 3 (演題名) PD 療法の光と影 ～黎明期、EPS、そして今～
(発表者) 笠井健司
(学会名) 第 21 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 仙台市、平成 27 年 11 月 28 日－29 日
- 4 (演題名) CAPD 導入後も良好な血糖コントロールが維持できた 1 型糖尿病の 1 例
(発表者) 高橋康人、笠井健司、藤本俊成、遣田美貴、山本和佳、横尾隆
(学会名) 第 21 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 仙台市、平成 27 年 11 月 28 日－29 日

[神経内科]

- 1 (演題名) Fabry 病における脳梗塞の臨床的特徴
(発表者) 河野優
(学会名) 第 56 回日本神経学会総会・ランチョンセミナー
(開催地、年月日) 新潟市、平成 27 年 5 月 21 日
- 2 (演題名) 脳梗塞における椎骨脳底動脈拡張の臨床的特徴
(発表者) 河野優、小松鉄平、宮川晋治、作田健一、寺澤由佳、平井利明、三村秀毅、豊田千純子、井口保之
(学会名) 第 56 回日本神経学会総会
(開催地、年月日) 新潟市、平成 27 年 5 月 22 日
- 3 (演題名) 視神経脊髄炎および多発性硬化症に対する血漿浄化療法の有効性についての検討
(発表者) 森田昌代、河野優
(学会名) 第 56 回日本神経学会総会
(開催地、年月日) 新潟市、平成 27 年 5 月 22 日

[小児科]

- 1 (演題名) Beckwith Wiedemann 症候群を合併した結節性硬化症の 1 例
(発表者) 木下美沙子、菊池健二郎、浜野晋一郎
(学会名) 第 57 回日本小児神経学会学術集会
(開催地、年月日) 大阪市、平成 27 年 5 月 30 日

- 2 (演題名) 市中病院で血液培養手技を標準化すると検査感度は上昇するか？
 (発表者) 日馬由貴、武政洋一、角皆季樹、久保田 淳、相良長俊、山田浩介、秋山直枝、齋藤義弘、井田博幸
 (学会名) 第47回日本小児感染症学会総会・学術集会
 (開催地、年月日) 福島市、平成27年10月31日－11月1日
- 3 (演題名) 著明な血小板減少を呈した三日熱マラリアの家族内発症例
 (発表者) 日馬由貴、齋藤義弘、井田博幸、水野泰孝
 (学会名) 第47回日本小児感染症学会総会・学術集会
 (開催地、年月日) 福島市、平成27年10月31日－11月1日
- 4 (演題名) 水痘ウイルス接種後に野生水痘ウイルス不顕性感染によって発症したと思われる Ramsey Hunt 症候群の1例
 (発表者) 武政洋一、日馬由貴、角皆季樹、久保田淳、山田浩介、秋山直枝、井田博幸、岡部信彦
 (学会名) 第47回日本小児感染症学会総会・学術集会
 (開催地、年月日) 福島市、平成27年10月31日－11月1日

[外科]

- 1 (演題名) シンポジウム18「食道良性疾患の外科治療」
 (発表者) 司会：柏木秀幸、小澤壯治
 (学会名) 第115回日本外科学会学術集会
 (開催地、年月日) 名古屋市、平成27年4月17日
- 2 (演題名) ビデオ発表1「食道裂孔ヘルニア」
 (発表者) 座長：柏木秀幸
 (学会名) 第69回日本食道学会学術集会
 (開催地、年月日) 横浜市、平成27年7月2日
- 3 (演題名) 腋窩センチネルリンパ節転移陰性で胸骨傍リンパ節陽性であった乳癌の1例
 (発表者) 梶本徹也
 (学会名) 第23回日本乳癌学会学術総会
 (開催地、年月日) 東京都千代田区、平成27年7月2日－4日
- 4 (演題名) 要望演題57：食道癌術後の機能評価とQOL向上への取り組み2
 (発表者) 座長：柏木秀幸
 (学会名) 第79回日本消化器外科学会総会
 (開催地、年月日) 浜松市、平成27年7月16日
- 5 (演題名) びらん性逆流性食道炎の病態と手術成績に及ぼす肥満の影響
 (発表者) 坪井一人
 (学会名) 第13回日本消化器外科学会大会
 (開催地、年月日) 東京都港区、平成27年10月8日－11日
- 6 (演題名) その他－症例報告(良性)1
 (発表者) 座長：柏木秀幸
 (学会名) 第13回日本消化器外科学会大会
 (開催地、年月日) 東京都品川区、平成27年10月10日

- 7 (演題名) パネルディスカッション 09 「良性食道疾患に対する治療方の工夫と成績」
(発表者) 司会：柏木秀幸、井上晴洋
(学会名) 第 77 回日本臨床外科学会
(開催地、年月日) 福岡市、平成 27 年 11 月 26 日
- 8 (演題名) 巨大食道裂孔ヘルニアに対する減張切開およびメッシュ補強を併施した腹腔鏡下噴門形成術の手術手技
(発表者) 坪井一人
(学会名) 第 77 回日本臨床外科学会総会
(開催地、年月日) 福岡市、平成 27 年 11 月 26 日－28 日
- 9 (演題名) 特異な形態を示し出血に対する緊急手術を要した胃 GIST の 1 例
(発表者) 入村雄也
(学会名) 第 77 回日本臨床外科学会総会
(開催地、年月日) 福岡市、平成 27 年 11 月 26 日－28 日
- 10 (演題名) 当院における急性虫垂炎に対する緊急手術例の検討
(発表者) 熊谷祐
(学会名) 第 77 回日本臨床外科学会総会
(開催地、年月日) 福岡市、平成 27 年 11 月 26 日－28 日
- 11 (演題名) 閉塞性大腸癌に対する一期的手術を前提とした減圧方法の検討
(発表者) 恒松雅
(学会名) 第 77 回日本臨床外科学会総会
(開催地、年月日) 福岡市、平成 27 年 11 月 26 日－28 日
- 12 (演題名) 壁外発育型の胃 GIST に対し SILS+ 1 ポートにて腫瘍切除を行った 1 例
(発表者) 坪井一人
(学会名) 第 28 回日本内視鏡外科学会総会
(開催地、年月日) 大阪市、平成 27 年 12 月 10 日－12 日
- 13 (演題名) 食道アカラシア術後憩室に対して腹腔鏡下の修復術を施行した 1 例
(発表者) 入村雄也
(学会名) 第 28 回日本内視鏡外科学会総会
(開催地、年月日) 大阪市、平成 27 年 12 月 10 日－12 日
- 14 (演題名) 術前イマチニブ投与が奏功し腹腔鏡下超低位前方切除術による肛門温存が可能となった 1 例
(発表者) 武田泰裕
(学会名) 第 28 回日本内視鏡外科学会総会
(開催地、年月日) 大阪市、平成 27 年 12 月 10 日－12 日
- 15 (演題名) ワークショップ 29 「食道良性疾患に対する内視鏡外科手術の手技と治療成績」
(発表者) 司会：柏木秀幸、小澤壯治
(学会名) 第 28 回日本内視鏡外科学会
(開催地、年月日) 大阪市、平成 27 年 12 月 11 日

16 (演題名) 食道領域の鏡視下手術に求められる技術とは。シンポジウム「食道領域の鏡視下手術に求められる技」
(発表者) 柏木秀幸
(学会名) 第28回日本内視鏡外科学会
(開催地、年月日) 大阪市、平成27年12月12日

17 (演題名) ビデオワークショップ「腹部救急疾患に対する内視鏡下手術：上部消化管」
(発表者) 司会：柏木秀幸、辻本広紀
(学会名) 第52回日本腹部救急医学会
(開催地、年月日) 東京都新宿区、平成28年3月3日

〔産婦人科〕

1 (演題名) 周産期心筋症により IABP, PCPS を必要とし、集学的治療により究明し得た1例
(発表者) 矢田大輔
(学会名) 第67回産科婦人科学会学術集会
(開催地、年月日) 横浜市、平成27年4月10日

〔放射線科〕

1 (演題名) 骨盤底部膿瘍に対する超音波ガイド下経傍直腸穿刺の3例
(発表者) 松井洋、清水勸一郎、道本顕吉、竹永晋介、蘆田浩一、福田国彦
(学会名) 第51回日本医学放射線学会秋季臨床大会
(開催地、年月日) 盛岡市、平成27年10月2日－4日

〔麻酔科〕

1 (演題名) 肩関節鏡下手術における腕神経叢ブロック斜角筋間法でのデキサメタゾンの適量について
(発表者) 影山佳世
(学会名) 日本麻酔科学会第62回学術集会
(開催地、年月日) 神戸市、平成27年5月29日

〔中央放射線科〕

1 (演題名) 成人動脈管開存症の造影CTにおける Test Injection 法を用いた2相撮影が診断能向上に寄与した一例
(発表者) 猪股崇亨
(学会名) 第80回日本循環器学会学術集会
(開催地、年月日) 仙台市、平成28年3月18日－20日

〔薬剤科〕

1 (演題名) 化学療法に伴う悪心・嘔吐リスク因子における TC 療法でのアプレピタントの効果
(発表者) 阿部一仁
(学会名) 第25回日本医療薬学会年会
(開催地、年月日) 横浜市、平成27年11月21日－23日

2 (演題名) C型慢性肝炎 genotype1 型・高ウイルス量における3剤併用療法の使用経験
(発表者) 三澤延司
(学会名) 第25回日本医療薬学会年会
(開催地、年月日) 横浜市、平成27年11月21日－23日

〔看護部〕

- 1 (演題名) 糖尿病患者者の足病変に対する外来待ち時間を利用した 15 分のフットケア指導の効果
(発表者) 稲垣亜弥
(学会名) 第 46 回日本看護学会「慢性期看護」
(開催地、年月日) 郡山市、平成 27 年 9 月 2 日－3 日
- 2 (演題名) ビンクリスチン使用における便秘へのつば指圧およびトイレ日記を用いた援助の検討
(発表者) 増井宏美
(学会名) 第 46 回日本看護学会「慢性期看護」
(開催地、年月日) 郡山市、平成 27 年 9 月 2 日－3 日
- 3 (演題名) 高齢者の嚥下機能訓練により QOL が向上した一事例 4
(発表者) 森山菜穂子
(学会名) 第 46 回日本看護学会「慢性期看護」
(開催地、年月日) 郡山市、平成 27 年 9 月 2 日－3 日
- 4 (演題名) 非薬物療法を取り入れた嘔気嘔吐のあるがん終末規患者とその家族への看護
(発表者) 丸山慎絵
(学会名) 第 46 回日本看護学会「慢性期看護」
(開催地、年月日) 郡山市、平成 27 年 9 月 2 日－3 日
- 5 (演題名) 整形外科病棟における点滴自己抜去に対する現状と看護師の想いと行動
(発表者) 下田恵
(学会名) 第 46 回日本看護学会「急性期看護」
(開催地、年月日) 松山市、平成 27 年 9 月 29 日－30 日
- 6 (演題名) 当院における人工肛門の早期合併症についての検討
(発表者) 若林久美子
(学会名) 第 23 回日本消化器関連学会
(開催地、年月日) 東京都港区、平成 27 年 10 月 8 日－11 日
- 7 (演題名) 緊急ストーマ造設後の早期合併症発生状況からみた造設方法の検討
(発表者) 若林久美子
(学会名) 第 70 回日本大腸肛門学会学術集会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 27 年 11 月 13 日－14 日
- 8 (演題名) 緊急ストーマ造設における早期合併症の発生要因の検討
(発表者) 若林久美子
(学会名) 第 33 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会
(開催地、年月日) 甲府市、平成 28 年 2 月 19 日－20 日

〔ICT〕

- 1 (演題名) 当院で経験した正常新生児における *Bacillus cereus* アウトブレイク
【日本環境感染学会 学会賞受賞】
(発表者) 日馬由貴、増田満伯、本間功武、後藤博一、小野寺昭一
(学会名) 第 31 回日本環境感染学会学術集会
(開催地、年月日) 京都市、平成 28 年 2 月 19 日－20 日

- 2 (演題名) 結腸手術における SSI サーベイランスと感染率低減に向けた取り組み
(発表者) 本間功武 増田満伯、日馬由貴 後藤博一、小野寺昭一
(学会名) 第 31 回日本環境感染学会学術集会
(開催地、年月日) 京都市、平成 28 年 2 月 19 日 - 20 日

C. 地方会・講演会・研究会

[代謝一般内科]

- 1 (演題名) 前立腺癌骨転移に伴った FCF-23 産生過剰による低リン血症の 1 例
(発表者) 赤嶺友代
(会名) 第 228 回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 28 年 2 月 21 日
- 2 (演題名) ACTH 単独欠損症と診断された中年男性が痙攣で搬送された 1 例
(発表者) 北川楠奈子
(会名) 第 228 回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 28 年 2 月 21 日

[呼吸器内科]

- 1 (演題名) 脱髄性変化を主体としたサルコイドニューロパチーの 1 例
(発表者) 渡部淳子、伊藤三郎、木村哲夫、河野優
(会名) 第 228 回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 28 年 2 月 21 日

[消化器内科]

- 1 (演題名) 内視鏡的大腸腺腫切除における cold snare polypectomy の有用性の検討
(発表者) 古橋広人、庄司亮、木下千夏、中田達也、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第 440 回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 4 月 21 日
- 2 (演題名) 憩室出血に対して Endoscopic Band Ligation で治療を行った一例
(発表者) 木下千夏、庄司亮、中田達也、古橋広人、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第 441 回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 5 月 26 日
- 3 (演題名) 内視鏡治療を駆使し、その後の化学療法が奏功し良好な PS が保てている進行膵癌の一例
(発表者) 中田達也、木下千夏、庄司亮、古橋広人、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第 442 回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 6 月 23 日
- 4 (演題名) 当科における機能性 dyspepsia 治療の現状
(発表者) 中野真範、庄司亮、中田達也、木下千夏、古橋広人、鳥巢勇一
(会名) 第 443 回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 7 月 28 日

- 5 (演題名) 乳癌肝転移と肝サルコイドーシスの鑑別に苦慮した1例
(発表者) 古橋広人、庄司亮、木下千夏、中田達也、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第444回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成27年9月15日
- 6 (演題名) 血便を主訴に受診し、特異な形態を呈した大腸腫瘍性病変の一例
(発表者) 中田達也、木下千夏、庄司亮、古橋広人、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第445回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成27年10月27日
- 7 (演題名) 急性膵炎で入院となり膵頭部腫瘤陰影を認めた54歳男性
(発表者) 庄司亮、古橋広人、中田達也、木下千夏、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第446回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成27年11月25日
- 8 (演題名) 肝障害非典型例の診断に関する考察
(発表者) 木下千夏、中野真範、庄司亮、中田達也、古橋広人、鳥巢勇一
(会名) 第1回静岡県東部肝疾患カンファレンス
(開催地、年月日) 沼津市、平成28年2月5日
- 9 (演題名) 出血を契機に診断に至った大腸神経鞘腫の1例
(発表者) 中田達也、木下千夏、庄司亮、古橋広人、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第228回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成28年2月21日
- 10 (演題名) 当院で経験した好酸球性胃腸炎6例に関する検討
(発表者) 木下千夏、中野真範、庄司亮、中田達也、古橋広人、鳥巢勇一
(会名) 第228回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成28年2月21日
- 11 (演題名) 多発肝腫瘍に対する肝生検で肉下腫を伴う腺癌組織を認めたサルコイドーシスと乳癌の1合併例
(発表者) 庄司亮、古橋広人、木下千夏、中田達也、中野真範、鳥巢勇一、遠藤泰彦
(会名) 第228回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成28年2月21日
- 12 (演題名) 咽頭違和感で受診した74歳男性の一例
(発表者) 庄司亮、中田達也、木下千夏、古橋広人、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第447回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成28年2月23日
- 13 (演題名) UnderwaterEMR ～浸水法を用いたポリープ切除術～
(発表者) 古橋広人、庄司亮、中田達也、木下千夏、中野真範、鳥巢勇一
(会名) 第448回富士胃腸疾患研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成28年3月29日

[腎内科]

- 1 (演題名) 保存期腎不全居ついて
(発表者) 笠井健司
(会名) 東海腹膜透析研究会第8回市民公開講座
(開催地、年月日) 浜松市、4月
- 2 (演題名) CKD-MBD とは
(発表者) 笠井健司
(会名) キッセイ薬品社内勉強会
(開催地、年月日) 富士市、7月
- 3 (演題名) CKD と高尿酸血症
(発表者) 笠井健司
(会名) 三島市医師会内科部会
(開催地、年月日) 三島市、9月
- 4 (演題名) 腹膜透析の未来をひらく
(発表者) 笠井健司
(会名) 第24回奈良県医師会透析部会 PD 分科会
(開催地、年月日) 奈良市、9月
- 5 (演題名) 知っておきたい富士市透析防災ネットワークの災害対策
(発表者) 笠井健司
(会名) 富士市透析防災講演会
(開催地、年月日) 富士市、10月
- 6 (演題名) 東日本大震災を経験して
(発表者) 高橋康人
(会名) 富士市透析防災講演会
(開催地、年月日) 富士市、10月
- 7 (演題名) CKD 診療の新しい視点
(発表者) 笠井健司
(会名) 富士市 CKD ネットワーク研修会
(開催地、年月日) 富士市、10月
- 8 (演題名) 症例提示
(発表者) 高橋康人
(会名) 富士市 CKD ネットワーク研修会
(開催地、年月日) 富士市、10月
- 9 (演題名) 腎生検を契機に診断された Fabry 病の2症例
(発表者) 遣田美貴、藤本俊成、山本和佳、高橋康人、笠井健司
(会名) 第35回東部腎カンファレンス
(開催地、年月日) 三島市、11月

- 10 (演題名) 透析スタッフによる災害時医療連携システムー 富士市透析防災ネットワークの活動ー
 (発表者) 笠井健司
 (会名) TL 医療学術集会
 (開催地、年月日) 東京都千代田区、11 月
- 11 (演題名) 腎臓病の治療 透析療法について
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 静岡県腎バンク主催市民公開講座 慢性腎臓病セミナー
 (開催地、年月日) 沼津市、11 月
- 12 (演題名) CKD について
 (発表者) 高橋康人
 (会名) 富士市健康対策課 CKD 勉強会
 (開催地、年月日) 富士市、12 月
- 13 (演題名) クリオグロブリン血管炎の治療経過中に感染性心内膜炎の合併を認めた一例
 (発表者) 藤本俊成、高橋康人、山本和佳、遣田美貴、笠井健司
 (会名) 第 228 回日本内科学会東海地方会
 (開催地、年月日) 名古屋市、平成 28 年 2 月 21 日
- 14 (演題名) 富士市における 地域医療連携の実際
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 協和発酵キリン・社内研修会
 (開催地、年月日) 富士市、2 月
- 15 (演題名) 高尿酸血症と CKD
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 田方医師会学術講演会
 (開催地、年月日) 伊豆の国市、3 月

〔神経内科〕

- 1 (演題名) サルコイドニューロパチー の 72 歳女性例
 (発表者) 河野優、白坂和美、坊秀明、伊藤三郎、木村哲夫
 (会名) 神経筋セミナー
 (開催地、年月日) 東京都港区、平成 27 年 9 月 11 日
- 2 (演題名) 意識障害の鑑別における脳波の重要性ー 抗てんかん剤は必要ですか？
 (発表者) 河野優
 (会名) てんかん学術学会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 2 日

〔循環器内科〕

- 1 (演題名) 当院における DEB の使用成績
 (発表者) 木下浩司
 (会名) 第 34 回日本心血管インターベンション治療学会 東海北陸地方会
 (開催地、年月日) 名古屋市、平成 27 年 10 月 9-10 日

- 2 (演題名) 治療方針の決定に難渋した左室内血栓を伴った急性心筋梗塞の一例
(発表者) 阿部裕一
(会名) 第34回日本心血管インターベンション治療学会 東海北陸地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成27年10月9日-10日

[小児科]

- 1 (演題名) 見逃された関節内出血 ～市中病院でどこまで血友病が管理可能か
(発表者) 日馬由貴
(会名) 第5回静岡県東部小児血友病懇話会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年5月15日
- 2 (演題名) 帽状腱膜下出血を初発症状とした重症血友病Aの新生児例
(発表者) 角皆季樹
(会名) 第5回静岡県東部小児血友病懇話会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年5月15日
- 3 (演題名) 急速に進行し緊急手術を要した無莢膜型インフルエンザ菌性副鼻腔炎
(発表者) 日馬由貴、角皆季樹、武政洋一、久保田淳、相良長俊、山田浩介、秋山直枝、千葉博胤、宇野匡裕、森本宰充、重田泰史、井田博幸
(会名) 第137回日本小児科学会静岡県地方会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年6月7日
- 4 (演題名) 新生児発熱を契機に発見された *Bacillus cereus* アウトブレイク
(発表者) 日馬由貴
(会名) 第17回静岡県東部感染症診断・治療・制御研究会.
(開催地、年月日) 三島市、平成27年6月20日
- 5 (演題名) 富士市における2015年マイコプラズマ感染症の大流行 ～その臨床的特徴と抗菌薬効果について～
(発表者) 日馬由貴、伊藤研、角皆季樹、武政洋一、木下美沙子、玉利明信、山田浩介、秋山直枝、千葉博胤
(会名) 第11回静岡県小児感染症研究会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年1月16日
- 6 (演題名) ニラと誤って喫食し家族内発症した自然毒食中毒の4例
(発表者) 玉利明信、伊藤研、角皆季樹、武政洋一、木下美沙子、山田浩介、日馬由貴、秋山直枝、千葉博胤
(会名) 第51回静岡県東部臨床小児懇話会
(開催地、年月日) 沼津市、平成28年2月6日
- 7 (演題名) ニラと誤食し発症したスイセンによる自然毒中毒の1家族例
(発表者) 伊藤研、武政洋一、角皆季樹、木下美沙子、玉利明信、日馬由貴、山田浩介、秋山直枝、千葉博胤
(会名) 第139回日本小児科学会静岡県地方会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年3月13日

[外科]

- 1 (演題名) 術前診断が可能であった Petersen hernia の 1 例
(発表者) 一場剛
(会名) 静岡県外科医会第 231 回集談会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 6 月 13 日
- 2 (演題名) 高度肥満に対する減量手術：当院における腹腔鏡下スリーブ状胃切除の経験
(発表者) 道躰隆行
(会名) 第 18 回静岡内視鏡外科研究会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 7 月 4 日
- 3 (演題名) <脾臓・胆嚢>
(発表者) 座長：梶本徹也
(会名) 第 18 回静岡内視鏡外科研究会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 7 月 4 日
- 4 (演題名) 当院における V. A. C. の現状
(発表者) 良元和久
(会名) 外科医と WOCN の創傷カンファレンス in 静岡
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 7 月 11 日
- 5 (演題名) 消化器外科領域における V. A. C. の早期使用の有用性と開放創に対するパラダイムシフト
(発表者) 良元和久
(会名) 外科医と WOCN の創傷カンファレンス in 神奈川
(開催地、年月日) 横浜市、平成 27 年 9 月 5 日
- 6 (演題名) V. A. C. システムを用いた消化器外科領域における創傷治癒の現状
(発表者) 良元和久
(会名) 第 4 回遠江創傷治癒セミナー
(開催地、年月日) 浜松市、平成 27 年 10 月 31 日
- 7 (演題名) 要望演題「胃切除周術期の栄養療法／胃切除後の漢方療法」
(発表者) 座長：柏木秀幸
(会名) 第 45 回胃外科術後障害研究会
(開催地、年月日) 名古屋市、平成 27 年 11 月 7 日
- 8 (演題名) 膣頭部癌術後 3 年を経過して発症したリンパ節再発に対し、化学療法を要した 1 例
(発表者) 熊谷祐
(会名) 第 67 回静岡県癌治療研究会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 11 月 21 日
- 9 (演題名) 当院での消化器外科領域における NPWT 使用症例
(発表者) 良元和久
(会名) 第 5 回腹部汚染・感染創治療研究会 (外科領域での NPWT の可能性)
(開催地、年月日) 東京都品川区、平成 28 年 1 月 30 日

- 10 (演題名) 膵管内乳頭粘液腺腫 (IPMA) に膵神経内分泌腫瘍 (P-NET) を合併した 1 例
 (発表者) 坊英明
 (会 名) 静岡県外科医会第 233 回集談会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 19 日
- 11 (演題名) 幽門測胃切除・B-I 再建術後の重症逆流性食道炎に対して R-Y 変換術を施行した 1 例
 (発表者) 北川隆洋
 (会 名) 静岡県外科医会第 233 回集談会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 19 日
- 12 (演題名) Castleman 病に合併した破裂性脾動脈瘤の 1 例
 (発表者) 白坂和美
 (会 名) 静岡県外科医会第 233 回集談会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 19 日
- 13 (演題名) B-II
 (発表者) 座長：梶本徹也
 (会 名) 静岡県外科医会第 233 回集談会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 19 日
- 14 (演題名) B-IV
 (発表者) 討論者：阿部恭平
 (会 名) 静岡県外科医会第 233 回集談会
 (開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 19 日
- 15 (演題名) 当科における転移性肺腫瘍に対する手術症例の検討
 (発表者) 梶本徹也
 (会 名) 第 68 回静岡県癌治療研究会
 (開催地、年月日) 静岡市、平成 28 年 3 月 26 日

[整形外科]

- 1 (演題名) 搬送するべきか？ せざるべきか？ — 富士市立中央病院の整形的救急の傾向から —
 (発表者) 加藤努
 (会 名) 救急医療研修会
 (開催地、年月日) 伊豆の国市、平成 27 年 7 月 11 日
- 2 (演題名) 背中のまがりやロコモのサイン
 (発表者) 加藤努
 (会 名) 骨と関節の日市民講座
 (開催地、年月日) 沼津市、平成 27 年 10 月 17 日
- 3 (演題名) リスフラン靭帯損傷に対して Zip Tight を用いた 3 例
 (発表者) 村上宏史
 (会 名) 第 182 回静岡県整形外科医会 集団会
 (開催地、年月日) 三島市、平成 28 年 3 月 19 日

〔形成外科〕

- 1 (演題名) 母指骨性マレットについて
(発表者) 山田啓太
(会名) 静岡県形成外科医会第42回例会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月18日
- 2 (演題名) 外傷後の長母指伸筋腱皮下断裂について
(発表者) 赤石渉
(会名) 静岡県形成外科医会第43回例会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年3月24日

〔皮膚科〕

- 1 (演題名) 水痘に関連して一過性に生じた発汗障害の1例
(発表者) 津嶋友央
(会名) 第112回日本皮膚科学会静岡地方会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年6月6日
- 2 (演題名) 限局性強皮症から生じた acquired partial lipodystrophy の1例
(発表者) 栗原和生
(会名) 第113回日本皮膚科学会静岡地方会
(開催地、年月日) 三島市、平成27年10月24日

〔泌尿器科〕

- 1 (演題名) 小細胞癌化した去勢抵抗性前立腺癌の一例
(発表者) 森啓一郎、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第89回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 三島市、平成27年7月25日
- 2 (演題名) 尿管自然破裂の一例
(発表者) 森啓一郎、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第89回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 三島市、平成27年7月25日
- 3 (演題名) 両側腎周囲炎症性偽腫瘍の一例
(発表者) 森啓一郎、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第90回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 富士宮市、平成27年10月17日
- 4 (演題名) 前立腺 carcinosarcoma の一例
(発表者) 森啓一郎、鈴木英訓、後藤博一、小野寺昭一
(会名) 第129回静岡県泌尿器科医会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年1月30日
- 5 (演題名) 膀胱 nephrogenic adenoma の一例
(発表者) 森啓一郎、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第91回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 三島市、平成28年3月26日

〔産婦人科〕

- 1 (演題名) 石灰化を呈し抜去が困難であった膣内遺物の1例
(発表者) 榛葉頼子
(会名) 春季静岡産科婦人科学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年5月31日
- 2 (演題名) 妊娠高血圧症候群の精査中に乳び血症から診断に至った重症急性膵炎合併症例
(発表者) 東堂祐介
(会名) 春季静岡産科婦人科学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年5月31日
- 3 (演題名) 嵌頓子宮状態が持続した巨大子宮筋腫合併妊娠の1例
(発表者) 榛葉頼子
(会名) 秋季静岡産科婦人科学会
(開催地、年月日) 浜松市、平成27年11月29日

〔眼科〕

- 1 (演題名) APMPE との鑑別に苦慮した原田病の1例
(発表者) 杉山敦
(会名) 静岡県東部眼科医会放談会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年9月3日
- 2 (演題名) 当院におけるロービジョン外来
(発表者) 藤谷暢子
(会名) 静岡視覚障害者福祉推進協議会第2回研修会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年1月23日

〔耳鼻咽喉科〕

- 1 (演題名) 頸部非結核性抗酸菌症の1例
(発表者) 重田泰史、倉島彩子、宇野匡祐
(会名) 第104回日本耳鼻咽喉科学会静岡県地方部会
(開催地、年月日) 三島市、平成27年4月5日
- 2 (演題名) 眼窩骨膜下膿瘍を疑い緊急手術を施行した1例
(発表者) 重田泰史、倉島彩子、宇野匡祐
(会名) 岳南耳鼻咽喉科研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成27年5月27日
- 3 (演題名) 前弯の強い鼻中隔彎曲症に対する鼻中隔矯正術
(発表者) 宇野匡祐、倉島彩子、重田泰史
(会名) 第105回日本耳鼻咽喉科学会静岡県地方部会
(開催地、年月日) 三島市、平成27年7月11日
- 4 (演題名) 下垂体腺腫に対し内視鏡的経鼻中隔法を行った1例
(発表者) 倉島彩子、宇野匡祐、重田泰史
(会名) 岳南耳鼻咽喉科研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成27年7月15日

- 5 (演題名) 前弯の強い鼻中隔弯曲症に対する鼻中隔矯正術
 (発表者) 宇野匡祐、倉島彩子、重田泰史
 (会名) 岳南耳鼻咽喉科研究会
 (開催地、年月日) 富士市、平成27年9月2日
- 6 (演題名) 好酸球性副鼻腔炎・アレルギー性鼻炎に対する治療
 (発表者) 倉島彩子、黒田健斗、重田泰史
 (会名) 岳南耳鼻咽喉科研究会
 (開催地、年月日) 富士市、平成27年11月4日
- 7 (演題名) 内視鏡下手術を行った外傷性耳小骨連鎖離断の1例
 (発表者) 重田泰史、黒田健斗、倉島彩子
 (会名) 第31回静岡県耳鼻咽喉科手術手技研究会.
 (開催地、年月日) 静岡市、平成28年3月12日
- 8 (演題名) 治療に難渋した頸部炎症の1例
 (発表者) 黒田健斗、倉島彩子、重田泰史
 (会名) 岳南耳鼻咽喉科研究会
 (開催地、年月日) 富士市、平成28年3月23日

[歯科口腔外科]

- 1 (演題名) ビスフォスフォネート関連顎骨壊死に関する臨床的統計
 (発表者) 近藤道人、勝山直彦、本間彰人、井出正俊、水谷太尊、山口晃
 (会名) 日本口腔外科学会 北日本地方部会
 (開催地、年月日) 札幌市、平成27年6月27日-28日
- 2 (演題名) 口腔癌検診について - 富士市で行った口腔がん検診の概要 -
 (発表者) 勝山直彦
 (会名) 富士歯科医師会
 (開催地、年月日) 富士市、平成28年1月25日
- 3 (演題名) 富士市で行った口腔がん検診の概要、薬剤関連顎骨壊死
 (発表者) 勝山直彦
 (会名) 富士宮歯科医師会
 (開催地、年月日) 富士宮市、平成28年2月20日
- 4 (演題名) お口からはじまるいきいきライフ - あなたのお口は大丈夫? -
 (発表者) 勝山直彦
 (会名) 難病団体連絡協議会
 (開催地、年月日) 富士市、平成28年2月27日

[臨床検査科]

- 1 (演題名) 胎児エコーのスクリーニング検査
 (発表者) 山本純子
 (会名) 第144回静岡県東部超音波検査研究会
 (開催地、年月日) 裾野市、平成27年6月16日

- 2 (演題名) 当院で観察された症例報告
(発表者) 岩崎佐知子
(会名) 第144回静岡県東部超音波検査研究会
(開催地、年月日) 裾野市、平成27年6月16日
- 3 (演題名) 唾液腺・消化器領域の細胞診について
(発表者) 渡邊広明
(会名) 静岡県臨床検査技師会第2回細胞検査研修会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年7月25日
- 4 (演題名) 当院における病理結果報告の確認忘れ防止対策
(発表者) 内野有子
(会名) 日本臨床検査技師会中部圏支部第54回医学検査学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月26日
- 5 (演題名) 血管内皮カテーテル治療(EVT)における足関節上腕血圧比(ABI)の有用性について
(発表者) 岩崎佐知子
(会名) 日本臨床検査技師会中部圏支部第54回医学検査学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月26日
- 6 (演題名) 血液培養から無莢膜型 *Haemophilus influenzae* が分離された細菌性副鼻腔炎の1例
(発表者) 渡邊真理子
(会名) 日本臨床検査技師会中部圏支部第54回医学検査学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月27日
- 7 (演題名) 当院における妊婦検診エコーの現状と将来性
(発表者) 山本純子
(会名) 日本臨床検査技師会中部圏支部第54回医学検査学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月27日
- 8 (演題名) 私の職業
(発表者) 長峰誠一郎
(会名) 職業講和
(開催地、年月日) 富士市、平成27年10月13日
- 9 (演題名) マラリアをマスターしよう
(発表者) 岩崎佐知子
(会名) 第3回臨床血液部門研修会
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年10月24日
- 10 (演題名) リンパ節病変におけるフローサイトメトリーと細胞像の解釈の仕方
(発表者) 渡邊広明
(会名) 静岡県臨床細胞学会東部症例研究会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年11月27日
- 11 (演題名) 婦人科領域の細胞診
(発表者) 内野有子
(会名) 静岡県臨床細胞学会第2回ワークショップ
(開催地、年月日) 裾野市、平成27年11月28日

12 (演題名) 生化学自動分析装置における異常値発生時の対応
(発表者) 鈴木英昭
(会 名) 衛生検査所精度管理責任者等研修会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 12 月 19 日

13 (演題名) MTX 関連リンパ増殖疾患の 1 例
(発表者) 渡邊広明
(会 名) 静岡県臨床細胞学会東部細胞診従事者講習会
(開催地、年月日) 沼津市、平成 28 年 1 月 30 日

[中央放射線科]

- 1 (演題名) 一般撮影部門における 5S 活動導入時の問題点と課題について
(発表者) 岡田和教
(会 名) 第 20 回静岡県放射線技師会学術大会
(開催地、年月日) 沼津市、平成 27 年 5 月 31 日
- 2 (演題名) 細胞外液性造影剤ガドピストの造影効果についての基礎検討と使用経験
(発表者) 増田裕司
(会 名) 第 23 回診療放射線技師富士・富士宮研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 10 月 23 日
- 3 (演題名) 前立腺における PROPELLER T2WI の適用条件の検討
(発表者) 増田裕司
(会 名) 静岡県診療放射線技師会東部地区 放射線セミナー
(開催地、年月日) 沼津市、平成 28 年 1 月 30 日
- 4 (演題名) 冠動脈インターベーションの更なる被ばく低減についての検討
(発表者) 鈴木浩之
(会 名) 第 24 回診療放射線技師富士・富士宮研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 28 年 3 月 18 日

[臨床工学科]

- 1 (演題名) 当院における心筋保護の一考察
(発表者) 勝間田賢
(会 名) 第 12 回静岡県臨床工学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成 27 年 6 月 14 日

[薬剤科]

- 1 (演題名) XELOX 療法により発現した副作用の鑑別ポイント
(発表者) 阿部一仁
(会 名) 第 3 回富士がん薬薬連携講演会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 9 月 28 日
- 2 (演題名) 消化器癌周術期における薬剤師の介入
(発表者) 阿部一仁
(会 名) 第 6 回富士・富士宮地区消化器癌研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成 27 年 11 月 19 日

- 3 (演題名) 関節リウマチ患者における閉塞性S状結腸癌手術症例
(発表者) 阿部一仁
(会名) 平成27年度静岡県病院薬剤師会・症例研修会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年1月30日
- 4 (演題名) 術前の薬学的介入 ～安全な周術期管理を目指して～
(発表者) 阿部一仁
(会名) 第28回静岡県病院薬剤師会学術大会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年2月14日

[看護部]

- 1 (演題名) 体外補助循環装着中の患者に保湿剤を使用した褥瘡予防の検討
(発表者) 幸塚敬
(会名) 第4回静岡県看護学会
(開催地、年月日) 静岡市、平成28年1月30日
- 2 (演題名) 病棟スタッフが主体的に動ける防災訓練への取り組み
(発表者) 井端栄
(会名) 第15回静岡県看護協会「富士地区支部看護実践報告会」
(開催地、年月日) 富士宮市、平成28年2月6日

[事務部]

- 1 (演題名) 医療方針についての思い
(発表者) 佐藤理絵(医事課地域連携室)
(会名) MSW研究会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年4月
- 2 (演題名) 道半ばで終わった多重債務の患者のケース
(発表者) 遠藤卓馬(医事課地域連携室)
(会名) MSW研究会
(開催地、年月日) 沼津市、平成27年5月
- 3 (演題名) 医療ソーシャルワーカーの専門性を考える
(講師) 佐藤理絵(医事課地域連携室)
(会名) 静岡県医療ソーシャルワーカー協会初任者研修
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月
- 4 (演題名) 相談援助職としての基本姿勢を学ぶ
(講師) 江村宏子(医事課地域連携室)
(会名) 静岡県ケアマネ協会・静岡市介護保険事業者連絡協議会研修
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月
- 5 (演題名) SVのモデルセッション
(講師) 江村宏子(医事課地域連携室)
(会名) 静岡県社会福祉士会基礎研修Ⅱ
(開催地、年月日) 静岡市、平成27年9月

- 6 (演題名) スーパービジョン理論と実際
 (講師) 江村宏子 (医事課地域連携室)
 (会名) 静岡県社会福祉士会スーパービジョン基礎研修①②
 (開催地、年月日) 静岡市、平成27年10月
- 7 (演題名) Aさんに拒絶されて
 (発表者) 江村宏子 (医事課地域連携室)
 (会名) MSW研究会
 (開催地、年月日) 川崎市、平成27年11月

D. 著書・雑誌掲載論文

[神経内科]

- 1 (著書【題名】) Characteristics of cerebral microbleeds in patients with Fabry disease.
 (著者) Yu Kono, Taichi Wakabayashi, Masahisa Kobayashi, Toya Ohashi, Yoshikatsu Eto,
 Hiroyuki Ida, Yasuyuki Iguchi.
 (発行所・年・巻・号・頁) J Stroke Cerebrovasc Dis.・2016・in press
- 2 (著書【題名】) Presynaptic facilitation of glycinergic mIPSC is reduced in mice lacking
 $\alpha 3$ glycine receptor subunits.
 (著者) Yu Kono, Swen Hülsmann.
 (発行所・年・巻・号・頁) Neuroscience・2016・320・P1-7

[腎内科]

- 1 (著書【題名】) ケース・スタディ：帯状疱疹治療中に急性腎障害と意識障害を呈した1例
 (著者) 勝俣陽貴、春原浩太郎、高橋大輔、宇田川崇、笠井健司、横尾隆
 (発行所・年・巻・号・頁) 臨床透析・2015・31・P465-470
- 2 (著書【題名】) いまさら訊けない！透析患者薬剤の考えかた、使いかた：Q1. 透析患者に
 対するリン吸着薬の使い方を教えてください
 (著者) 笠井健司
 (発行所・年・巻・号・頁) 中外医学社・2015・第1版・P254-259
- 3 (著書【題名】) 薬学生のための新臨床医学－症候および疾患とその治療：浮腫
 (著者) 横手伸也、笠井健司
 (発行所・年・巻・号・頁) 廣川書店・2015・第2版・P22-24
- 4 (著書【題名】) 薬学生のための新臨床医学－症候および疾患とその治療：脱水
 (著者) 宇田川崇、笠井健司
 (発行所・年・巻・号・頁) 廣川書店・2015・第2版・P25-26
- 5 (著書【題名】) 薬学生のための新臨床医学－症候および疾患とその治療：口渇
 (著者) 岡部匡裕、笠井健司
 (発行所・年・巻・号・頁) 廣川書店・2015・第2版・P27-28

- 6 (著書【題名】) 薬学生のための新臨床医学 — 症候および疾患とその治療：ショック
(著者) 笠井健司
(発行所・年・巻・号・頁) 廣川書店・2015・第2版・P78-82
- 7 (TV【題名】) イブアイしずおか：シリーズ防災最前線「透析患者を守る」
(出演者) 笠井健司
(局名・放映年月日) SBS テレビ (静岡放送)・平成28年1月13日

[小児科]

- 1 (著書【題名】) 小児科臨床【扁桃炎で入院した小児109症例の横断的検討】
(著者) 日馬由貴、武政洋一、久保田淳、相良長俊、山田浩介、秋山直枝、瀬川孝昭、千葉博胤
(発行所・年・巻・号・頁) 日本小児医事出版・2015・68巻・10号・P1891-1896
- 2 (著書【題名】) 日本臨床微生物学会雑誌【血液培養から non-typable *Haemophilus influenzae* が分離された小児細菌性副鼻腔炎】
(著者) 日馬由貴、相良長俊、宇野匡裕、渡辺真理子、武政洋一、角皆季樹、久保田淳、山田浩介、秋山直枝、後藤隆廣、渡辺修、齋藤義弘
(発行所・年・巻・号・頁) 日本臨床微生物学会・2016・26巻・1号・P41-45
- 3 (著書【題名】) 日本小児科学会雑誌【著明な血小板減少を呈した三日熱マラリアの家族内発症例】
(著者) 日馬由貴、小澤綾子、若林太一、秋山直枝、瀬川孝昭、井田博幸、水野泰孝
(発行所・年・巻・号・頁) 日本小児科学会・2016・120巻・1号・P49-54
- 4 (著書【題名】) 小児科診療【小児小腸小腸重積症17例の後方視的検討】
(著者) 日馬由貴、遠藤佳秀、澤口信孝、武政洋一、角皆季樹、久保田淳、相良長俊、山田浩介、秋山直枝、千葉博胤、松井洋
(発行所・年・巻・号・頁) 診断と治療社・2016・79巻・2号・P269-272
- 5 (著書【題名】) 小児科臨床【先天性全身性カンジダ症と鑑別を要した新生児一過性多呼吸を伴った先天性皮膚カンジダ症の1例】
(著者) 武政洋一、日馬由貴、久保田淳、相良長俊、山田浩介、秋山直枝、千葉博胤、瀬川孝昭
(発行所・年・巻・号・頁) 日本小児医事出版・2016・69巻・3号・P455-459
- 6 (著書【題名】) 小児感染免疫【GBS, あなたは除菌する?しない? GBSの母子感染予防について考える】
(著者) 山岸裕和、日馬由貴、中村晴奈、潮見祐樹、矢野直子、藪本仁美、竹内典子、橋本浩一
(発行所・年・巻・号・頁) 日本小児感染症学会・2015・27巻・4号・P356-363

[外科]

- 1 (著書【題名】) 南山堂医学大辞典：食道異物(P1169)、食道憩室(P1170)、気管食道瘻(P499)、ブルーハーヴェ症候群(特発性食道破裂)(P2184)
(著者) 柏木秀幸
(発行所・年・巻・号・頁) 南山堂・2015年4月1日

- 2 (著書【題名】) 臨床食道学 小澤壯治・木下芳一編 3. 食道アカラシア a. 取扱い規約.
(著者) 柏木秀幸
(発行所・年・巻・号・頁) 南江堂 2015年7月10日・P96-99
- 3 (著書【題名】) 臨床食道学 小澤壯治・木下芳一編 3. 食道アカラシア b. 手術.
(著者) 柏木秀幸
(発行所・年・巻・号・頁) 南江堂 2015年7月10日)・P100-103
- 4 (著書【題名】) 胃食道逆流症 (GERD) 診療ガイドライン 2015 (改訂第2版). 日本消化器病学会編集
(著者) 柏木秀幸
(発行所・年・巻・号・頁) 南山堂・2015年10月20日
- 5 (著書【題名】) 切除により血清 CEA が正常化した壊死性虚血性大腸炎の1例
(著者) 入村雄也
(発行所・年・巻・号・頁) 日本腹部救急医学会雑誌・2016・36 (1)・P95-98

[整形外科]

- 1 (著書【題名】) Cementless Total Hip Arthroplasty in Hip Dysplasia with an Extensively Porous-Coated Cylindrical Stem Modified for Asians: A 12-Year Follow-Up Study
(著者) Tsutomu Kato, Takuya Otani, Hajime Sugiyama, Tetsuo Hayama, Souichi Katsumata, Keishi Marumo
(発行所・年・巻・号・頁) The Journal of Arthroplasty 30・2015・P1014-1018

[皮膚科]

- 1 (著書【題名】) 結節性紅斑を伴った溶連菌感染後反応性関節炎の1例
(著者) 栗原和生、津嶋友央、糟谷啓、龍野一樹、戸倉新樹
(発行所・年・巻・号・頁) 臨床皮膚科・2015・Vol. 69・No. 4・P275-279
- 2 (著書【題名】) 筋周皮腫の2例
(著者) 栗原和生、津嶋友央、青島正浩、遠藤泰彦
(発行所・年・巻・号・頁) 臨床皮膚科・2015・Vol. 69・No. 4・P291-296
- 3 (著書【題名】) 閉経前の女性に生じた frontal fibrosing alopeciaの1例
(著者) 栗原和生、津嶋友央
(発行所・年・巻・号・頁) 臨床皮膚科・2016・Vol. 70・No. 3・P225-228

[産婦人科]

- 1 (著書【題名】) 妊娠後期に発症し分娩後も症状持続を認めシクロスポリンAを導入した妊娠性疱疹の1例
(著者) 伊藤敏谷
(発行所・年・巻・号・頁) 静岡産科婦人科学会雑誌 (ISSN 2187-1914) 2015年・第1号・P24-29
- 2 (著書【題名】) 遺伝性出血性末梢血管拡張症合併妊娠の1例
(著者名) 岸本彩子
(発行所・年・巻・号・頁) 静岡県母性衛生学会学術誌・2015. 8・P27-30

〔臨床工学科〕

- 1 (著書【題名】) 手術看護エキスパート「医療ガスの安全管理 基礎知識と実践」
(著者) 山元義雄
(発行所・年・巻・号・頁) 日総研出版・平成28年・第9巻・第5号・P88-93
- 2 (著書【題名】) 手術看護エキスパート「医療ガスの安全管理 基礎知識と実践 第2回
医療ガス関連事故の事例と対策ポイント」
(著者) 山元義雄
(発行所・年・巻・号・頁) 日総研出版・平成28年・第9巻・第6号・P98-101

〔事務部〕

- 1 (著書【題名】) 医療ソーシャルワーク「医療機関における保証人のないケースの現状
PART2」
(著者) 佐藤理絵、江村宏子、遠藤卓馬(医事課地域連携室)
(発行所・年・巻・号・頁) 静岡県医療ソーシャルワーカー協会・2014・No.43(2015.5月
発行)・P24-26

〔ICT〕

- 1 (著書【題名】) 日本環境感染学会雑誌【当院で経験した正常新生児における *Bacillus cereus* アウトブレイク】
(著者) 日馬由貴、増田満伯、本間功武、後藤博一、小野寺昭一
(発行所・年・巻・号・頁) 日本環境感染学会・2015・30巻・6号・P385-390

第30回 富士シンポジウム

(富士市立中央病院と富士市医師会との合同研究発表)

開催日：平成27年6月4日(木)

会場：富士市立中央病院2階 大会議室

テーマ：「各科の話題・トピックス」

座長：平川 正彦 富士市立中央病院 医局長(診療参事兼形成外科部長)

吉川 充 富士市医師会 生涯教育委員会委員長(望月産婦人科医院院長)

演題：1 『ダーモスコピーで診断する皮膚疾患』

発表者：栗原 和生(富士市立中央病院 皮膚科医長)

指定討論者：海野 公成(海野皮膚科医院 院長)

2 『富士市立中央病院における睡眠医療の確立に向けて』

発表者：宇野 匡祐(富士市立中央病院 耳鼻咽喉科医員)

指定討論者：中嶋 美帆(しんふじ耳鼻咽喉科クリニック 院長)

3 『高齢C型慢性肝炎患者に対する新規IFNフリー経口治療薬の有効性と安全性の検討』

発表者：鳥巢 勇一(富士市立中央病院 消化器内科部長)

指定討論者：月岡 佳久(月岡医院 院長)

4 『当院より高次医療機関へ搬送した4症例』

発表者：中山 真人(富士レディースクリニック 院長)

指定討論者：鈴木 康之(富士市立中央病院 副院長兼産婦人科部長)

5 『うつ自殺予防対策「富士モデル事業」8年間の報告』

発表者：窪田 幸久(中央公園クリニック 院長)

指定討論者：外岡 雄二(富士市立中央病院 精神神経科専任医師)

6 『泌尿器科診療所の画像診断 -腎盂尿管造影を中心に-』

発表者：高井 計弘(たかいクリニック 院長)

指定討論者：後藤 博一(富士市立中央病院 診療参事兼感染対策室長兼泌尿器科部長)

第 32 回 富士市立中央病院学術集会

(病院職員による院内の学術発表)

開催日：平成 27 年 8 月 28 日 (金)

会場：富士市立中央病院 2 階 大会議室

構成：2 部構成 (第 1 部：一般演題、第 2 部：シンポジウム)

第 1 部：一般演題

【診療部】座長：平川 正彦 (医局長)

- 1 『中病院小児科で血液培養採取方法を標準化すると感度や汚染率は変化するか?』

発表者：小児科 日馬 由貴、(角皆 季樹、武政 洋一、
久保田 淳、木下 美沙子、玉利 明信、
山田 浩介、秋山 直枝、千葉 博胤)

- 2 『当院における骨端線損傷について』

発表者：整形外科 永峯 佑二

- 3 『新しく開発された胎児オキシメータの使用経験』

発表者：産婦人科 東堂 祐介、(鈴木 康之、榛葉 頼子、
松木 翔太郎、伊藤 敏谷、岸本 彩子、
矢田 大輔、金山 尚裕)

【診療技術部】座長：藤本 浩二郎 (診療技術部長)

- 4 『当院における腹水ろ過濃縮再静注法』

発表者：臨床工学科 諏訪部 新、(杉山 弘一、勝間田 賢、
佐野 達哉、西田 英明)

- 5 『高度肥満症に対する栄養管理』

発表者：栄養科 小俣 朋子、(大山 実希、宇佐美 朝子、
川口 みどり)

- 6 『富士市立中央病院DMATの使命と役割』

発表者：薬剤科 松田 佑平

【看護部】座長：藤澤 睦子（副看護部長）

7 『富士市立中央病院DMATの使命と役割』

発表者：4 B病棟 原村 直美、（野澤 治、大野 直英、
柿畑 匡則）

8 『緩和ケア担当委員会におけるアロマセラピー導入の経緯と経過報告』

発表者：3 C病棟 大石 悦子、（西家 裕子）

9 『当院における訪問看護の実際 ―在宅終末期ケアを通して―』

発表者：在宅療養支援グループ 加藤 浩子、（村松 和歩、
渡邊 裕子、佐藤 美智子、
齋藤 幸子、赤堀 崇代）

受賞結果：最優秀賞

『高度肥満症に対する栄養管理』

発表者：栄養科 小俣 朋子、（大山 実希、宇佐美 朝子、
川口 みどり）



（発表者）小俣管理栄養士

優秀賞（2演題）

・『中病院小児科で血液培養採取方法を標準化すると感度や汚染率は変化するのか？』

発表者：小児科 日馬 由貴、（角皆 季樹、武政 洋一、
久保田 淳、木下 美沙子、玉利 明信、
山田 浩介、秋山 直枝、千葉 博胤）

・『緩和ケア担当委員会におけるアロマセラピー導入の経緯と経過報告』

発表者：3 C病棟 大石 悦子、（西家 裕子）

第2部：シンポジウム

テーマ：これからの中央病院に必要な各職種における教育・後継育成を考える
～共に考え、共に歩む 中央病院のさらなる躍進のために～

座長：鈴木 康之（副院長兼産婦人科部長）

諸岡 暁（副院長兼脳神経外科部長）

講評：小野寺 昭一（院長）

発表：

【診療部】

- 1 『これからの中央病院に必要な各職種における教育・後継育成を考える ～診療部が行っている教育・後継育成の取り組み～』
発表者：副院長兼腎内科部長 笠井 健司

【診療技術部】

- 2 『臨床検査科における認定技師の役割』
発表者：臨床検査科主任 小野 美代子
- 3 『医学物理士とは？ ～医学物理士の業務内容と役割～』
発表者：中央放射線科診療放射線技師 神田 直樹
- 4 『診療技術部臨床工学科における臨床実務に沿った教育臨床実務外の教育』
発表者：臨床工学科技師長 西田 英明

【看護部】

- 5 『看護部におけるスタッフ育成と専門・認定資格の習得』
発表者：副看護部長（教育担当） 藤澤 睦子

富士市立中央病院 市民公開講座

【前期】

開催日：平成 27 年 5 月 28 日（木） 19：00～20：30（18：30 開場）

会場：富士市立中央病院 2 階 大会議室

講座名：第 10 回市民公開講座

『中央病院発 よくわかる！ 胃がん治療について』

座長：梶本 徹也（富士市立中央病院 外科部長）

講師：鳥巢 勇一（富士市立中央病院 消化器内科部長）

坪井 一人（富士市立中央病院 外科副部長）

阿部 一仁（富士市立中央病院 上席薬剤師）

村松 由貴子（富士市立中央病院 がん化学療法看護認定看護師）

参加者数：105 名



（講師：右から）鳥巢医師、坪井医師、阿部薬剤師、村松看護師



会場の様子

【後期 1】

開催日：平成 27 年 11 月 12 日（金） 19：00～20：30（18：30 開場）

会場：富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

講座名：第 11 回市民公開講座

『気になる皮膚がん』

講師：戸倉 新樹 氏（浜松医科大学医学部皮膚科学講座 教授）

参加者数：155 名



（講師）戸倉教授



会場の様子

【後期2】※春日居サイバーナイフ・リハビリ病院サイバーナイフ公開講座実行委員会」（山梨県笛吹市）との共催

開催日：平成28年2月14日（日） 14：30～17：30（14：00開場）

会場：富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

講座名：第12回市民公開講座

『諦めないがん治療「がん治療最前線 切らずに治す放射線治療」』

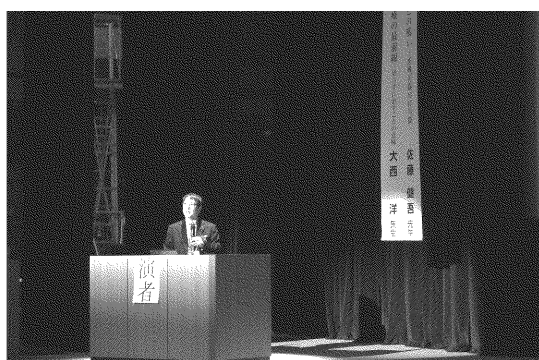
座長：小宮山 貴史（富士市立中央病院診療部放射線科 非常勤医師）

講師：高橋 弘 氏（春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 総院長）

佐藤 健吾 氏（日本赤十字医療センター サイバーナイフセンター医師）

大西 洋 氏（山梨大学医学部放射線医学講座 教授）

参加者数：240名



（講師）高橋総院長



（講師）佐藤医師



（講師）大西教授



会場の様子

平成 27 年度 富士市立中央病院出前講座

11 講座（全 33 回）、延べ参加人数 1,870 人

講座 No. 6	こどものけいれん とくに熱性けいれんについて（小児科） 1月19日／1回／106人
講座 No.20	それでもあなたはタバコを吸いますか？（中央放射線科） 7月10日／1回／409人
講座 No.28	口腔ケアってなんだろう？（医療技術科） 6月19日、7月8日、31日、10月15日、11月12日／5回／191人
講座 No.30	骨折と転ばぬ為の身体づくり（リハビリテーション科） 7月15日、11月19日、26日／3回／124人
講座 No.33	認知症の方との関わり方（リハビリテーション科） 8月17日、11月10日／2回／39人
講座 No.34	床ずれ（褥瘡）予防とベッド上体操（リハビリテーション科） 1月28日／1回／43人
講座 No.49	10代のハローワーク ～医療技術者編～ 8月10日／1回／24人
講座 No.51	家庭でできる感染予防（院内感染対策室、看護部） 7月31日、8月3日、8日、21日、10月7日、21日、27日、11月4日、6日、 11日、12月9日、3月18日／12回／516人
講座 No.53	在宅看護の実際（看護部） 9月4日、2月22日／2回／39人
講座 No.58	生命の誕生・いのちの大切さ（看護部） 9月8日、11月20日、12月3日、8日／4回／363人
講座 No.60	医療費相談 ～医療費について考える～（地域連携室） 5月20日／1回／16人

院長挨拶

日頃より市民の皆さまには当院の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年度は、当院が今後5年間の目指す方向を示した「富士市立中央病院第二次中期経営改善計画」の初年度として、高度で専門的ながん診療体制を充実するため緩和ケア外来や若年がんセンターを開設し、また地域の診療所等との受ける病診連携のため高度医療センターの共同利用やふじくねっとへの参加を進捗させてまいりました。さらに脳血管センター（脳卒中急性期）の本格的な開設や新生児科定数増強室（NICU）を稼動するなど、良質な医療の提供による病院機能の充実にも努めてまいりました。
今年度は、4月から脳神経外科に常勤医師を配置し外来診療を再開します。また麻酔科の常勤医師の配置による手術前後の増強に対応するため、休止していた手術室1室の再開と集中治療室全床稼働の稼働により、効率的な診療を図ります。
また、人材育成・確保に関する取組として、臨床研修医の受け入れ体制を強化し、研修医より良い環境で研修を遂げることができるよう臨床研修センターを設立します。センターにはセンター長、副センター長を始め研修医の募集、採用までセンター

運営に携わる専任職員に加え、医学教育のみならず研修医が抱える日常的な相談に対応する主任指導医を配置するなど、よりきめ細やかな研修指導体制を整えることができましたと確信しております。
なお、病院施設は30年を経過しておりますが、患者さんに快適な医療環境を提供するため、設備の更新、改修に取り組んでまいります。
今年度まで当期によって更新の経緯の年とするため、第二次中期経営改善計画に掲げる「患者サービスの向上」「良質な医療の提供」「経営基盤の強化」に向けた具体的な施策に取り組み、「患者さんから感謝される病院」「市民の皆さまの知得しやすくなる病院」であるよう職員一同邁進してまいります。
平成27年4月 院長 小野寺 昭一

平成27年度 病院指針 **深めよう 知識と技術と思いやり**

- ・新人看護師の一年 一人ひとりが成長しました！
- ・外来日程表、精神神経科外来診療開始
- ・各科紹介～臨床科内科～、外科紹介～泌尿科～
- ・オルソケトルロシによる近視矯正治療開始
- ・第10回市民公開講座開催、院内ギャラリー展開始受付開始
- ・医師の人事異動

- 1 -

新人看護師の一年

私達は一歩ひとりを大切にした看護を提供します
当院では、プリセプターをはじめスタッフ全員が新人看護師を支援しています。

新人看護師(プリセプティ) 佐野 ひなこ

私は、祖父の死をきっかけに病と闘っている方々の支えになりたいと思い、看護職を目指しました。実際に働く始めてみると、自分の失敗や仕事の忙しさで心が折れそうになる時もありました。しかし、先輩やプリセプターさんの支えがあり、毎日頑張れ仕事することができました。そして恵ひなこさん「ありがとうございます。」という言葉を何度も聞きました。看護師になって良かったと思えます。また先輩や先輩スタッフさん「頑張ろうね」と励まされ支えてくれるので頑張りたいと思います。

69病棟 先輩看護師(プリセプター) 佐野 琴葉

一年を振り返ると、戸惑うことが多かった4月から、わからないことや困っていることをしっかりと伝えることができるようになり、更に自分自身で解決しようとする行動できるようになりました。プリセプターの気遣い、一つ一つに対して、自分の時はどうだったろう？と振り返るようになったら？と考えることで、先輩としての役割や先輩に学ぶことができ、自分が成長できた、身に覚えがなくなりました。もう少し自分が先輩になるまで頑張りたいと思います。自分も先輩のようになれるよう頑張ります。

看護学生・看護師・助産師のみなさん 私たちと一緒に動きませんか？

募集に関するお問合せ先：病病科課 2217

- 2 -

富士市立中央病院外来日程表

診療科 (部長名)	月	火	水	木	金	備 考
内 科	初診	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
代審一般内科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	水曜日の夜間診療は午後9時迄のみ
呼吸器内科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	月曜日の夜間診療は午後、社会医局は午後急患のみ
消化器内科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	水曜日の夜間診療は午後9時迄のみ
循環器内科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
泌尿器内科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
皮膚科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
小児科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
外 科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
整形外科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
泌尿器科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
皮膚科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
小児科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
産婦人科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
産科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
婦人科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
眼科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
耳鼻科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
口腔科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
放射線科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
麻酔科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
検査科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
理学療法科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
作業療法科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
介護科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	
リハビリ科 (部長 佐藤)	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	中山 隆山 渡部 湯本	

精神神経科の外來診療を開始します

平成27年4月20日(月)～5月14日(木)まで
自滅・水・木曜日は、午前8時～11時
診療科目：完全完結型(完全完結型)主に身体疾患があり、うつ状態、認知症などの精神疾患の方
※入院加療が必要な症例の場合は、入院施設のある医療機関へ紹介いたします。
(注：入院加療が必要な症例の場合は、入院施設のある医療機関へ紹介いたします。)
※診察方法：完全完結型のため、他の医療機関からの紹介状をお持ちのうえ受診してください。
精神科外来 内線2901

- 3 -

各科紹介～循環器内科～ 富士の心血管疾患に挑む!

循環器内科は、現在6名の医師(三川秀文、阪本 隆雄、阿部裕一、宮家光敏、鎌倉 大、大坂昌隆)が所属しております。富士市のみならず、富士市市、静岡市浜田地区、沼津市西沼地区、山梨県甲府地区で緊急の循環器疾患に対応できる施設として、心臓血管外科と連携して24時間体制で診療を行っております。急性心筋梗塞、不安定狭心症、急性心不全などの緊急対応を要する疾患をはじめ幅広い循環器疾患に対応しており、平成26年は1,000件を超えるカテーテル検査、治療を行いました。また、近年、下腿の動脈硬化に対する治療にも積極的に取り組んでいます。

急性期、慢性期を問わず毎日多くの紹介患者さんを受け入れるため、富士市内をはじめとした多くの診療所との病診連携を強化しております。少数医師のスタッフで多くの人前患者さんや救急患者さんに対応している現状であり、状態の安定している方にはかかりつけの診療所への連携をお願ひしております。患者さんのためにも、市民の皆さまにご理解をお願ひいたします。

これからも、よりよい循環器診療を提供できるよう努めます。

急性期、慢性期を問わず毎日多くの紹介患者さんを受け入れるため、富士市内をはじめとした多くの診療所との病診連携を強化しております。少数医師のスタッフで多くの人前患者さんや救急患者さんに対応している現状であり、状態の安定している方にはかかりつけの診療所への連携をお願ひしております。患者さんのためにも、市民の皆さまにご理解をお願ひいたします。

所属紹介～薬剤科～ 身近な薬剤師を目指して

薬剤科では、安心で安全な薬を提供するために、現在、薬剤師19名と医療補助員5名が1丸となり、日々の業務にあたっております。

平成25年6月から外来患者さんへの随時処方を実施し、薬剤師は、全ての一般病棟で医師や看護師などと共に活動しています。

薬剤科の主な業務を紹介いたします。

- ※調剤業務：患者さんがお薬を安心して服用できるように、飲み合わせや重複を慎重に確認しています。
- ※持参薬業務：一人ひとりに合わせてお薬を処方し、お薬に合わせたお薬手帳を作成しています。
- ※服薬指導業務：外来患者さん、入院患者さんに対して、検査や治療のために服用の中止が必要なお薬や新しく服用するお薬の説明をしています。
- ※病棟薬剤業務：投与量・投与時間など薬学管理が必要となるような病棟の薬剤業務を行っています。
- ※チーム医療：多職種と連携し、患者の診療やケアを行う中で、より安全に薬物治療が行われるよう努めています。
- 私達薬剤師は、お薬のことから何でも相談できる身近な存在を目指しています。また、地域の薬剤師との交流を深め、情報を共有する事で地域医療の発展と向上に貢献したいと考えています。

- 4 -

- 228 -

おしらせ

つけて便利! 矯正治療コンタクトレンズ

【オルソケラトロジーによる近視矯正治療を開始しました】

オルソケラトロジーとは、就寝時に特別なコンタクトレンズを装着することにより、角膜の形状を変化させて近視を矯正する治療法です。近視が進むわけではありませんが、日中は裸眼で良好な視力を得られるため、遠視やコンタクトレンズの煩わしさから解放されます。また、レーシック等の外科的手術に抵抗がある方にも適しています。

治療を開始する前に適応の可否を確認する検査を行います。予約制となっておりますので、事前に眼科外来までお問い合わせください。

なお、異常の診察と異なり保険外診療となります。料金は別途ご負担ください。



眼科外来 内線2176

【中央病院発 よくわかる! 胃がん治療について】

中央病院で行っている胃がん治療について、外科・内科医師、薬剤師、看護師がそれぞれの立場からわかりやすく解説します。

●日時 平成27年5月28日(木) 18:30開演 19:00閉演

●会場 中央病院 2階大会堂

●講師 外科部長 柳井一夫、消化器内科部長 島原一、薬剤師 阿部一仁、がん化学療法認定看護師 村上佳典子

●対象者 外科部長 橋本健也
100名(先着順)無料

●申込受付 5月1日(金)より電話受付を開始します。
(平日9:00~17:00) 病院長事務課 内線2215・2216

院内ギャラリー

後期申込受付
7/1日(水)午前9時から
2階応接室にて
病院長事務課 内線2222

【医師の人事異動について】

前任日:平成27年3月1日 就任日:平成27年3月1日

診療科	前任医師名	後任医師名	診療科	前任医師名	後任医師名
皮膚科	—	影山 佳世	麻酔科	—	藤田 博樹
内科	—	—	—	—	—
前任日:平成27年3月9日 就任日:平成27年4月1日	—	—	—	—	—
診療科	前任医師名	後任医師名	診療科	前任医師名	後任医師名
代議一般内科	竹田 裕介	赤瀬 友代	精神科	—	外間 雄二
呼吸器内科	廣津 貴夫	北川輪奈子	循環器内科	磯谷 亮太	大東 輝雄
消化器内科	内海 裕文	伊藤 二郎	小児科	津川 孝昭	角皆 孝樹
泌尿器内科	高橋 直子	渡部 淳子	形成外科	塩崎 正康	山田 啓太
産科	堀内 洋志	木下 千夏	産婦人科	—	藤原 絹子
皮膚科	金井 友哉	圧司 亮	—	—	東堂 祐介
呼吸器内科	赤須 貴文	中田 達也	耳鼻咽喉科	森本 圭光	島島 彩子
腎臓科	宇田川 崇	高橋 康人	歯科口腔外科	近藤 道人	木岡 彰人
消化器内科	藤原 聖貴	藤本 俊成	—	—	—
消化器内科	古谷麻衣子	遠田 美貴	臨床研修医	—	白坂 和英
神経内科	森田 昌代	河野 優	—	—	坊 英明

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

- 健康相談・がん相談・よるす相談 内線2046
患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談いたします。
- 医療福祉相談 (健康増進) 内線2121
患者さんの介護や療養の計画、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。
月曜日～金曜日 8:30～16:00 地域連携室(1階正面玄関入って右側)

その他の病院内の相談は…

- お薬相談 お薬相談室 (1階外科病棟1階) 月曜日～金曜日 8:30～17:00 お問い合わせ: 薬剤科 内線2128
- 栄養相談 栄養相談室 (2階理学療法科外来廊下) 月曜日～金曜日 8:30～17:00 お問い合わせ: 栄養科 内線2146
- 検査に関する相談 検査科に検査依頼の依頼 月曜日～金曜日 8:30～17:00 問い合わせ: 検査科 内線2207
- フォックアポイント (0歳児保育室の家のケア) 内科外来 (2階) 週2: 水曜日 13:30～15:30 問い合わせ: 内科外来 内線2288
- 医療機器修理相談 医療機器科 (1階) 水曜日～金曜日 8:30～17:00 問い合わせ: 中央検査科 内線2153
- 医療安全相談 医療安全相談室 (2階内科外来) 月曜日～金曜日 8:30～17:00 問い合わせ: 医療安全対策室 内線2259

各種教室の紹介

- 患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・開催内容については中央病院にお問い合わせの上、お電話にてご確認ください。開催場所は、医師室です。中央病院2階大会堂です。
- がん検診教室 お問い合わせ先番号 内線2146
日時: 毎月第4水曜日 18:00～19:00
第3階臨床研修センター
 - アフレコーラス (1階アフレコーラス) 5/19, 6/16, 7/21, 8/18, 9/15, 10/20 問い合わせ: 成人科外来 内線2059
日時: 毎月3回 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院講座を学校・会社・市内会の集まり、医療施設等へ派遣します。開催は全部で60メニュー、全て無料です。ぜひご活用ください。

- 詳細は当院ホームページまで
<http://www2.city.fukushima.jp/byoin/>
お問い合わせ: 病院総務課 内線2222

富士市立中央病院の理念

- 富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまより高い信頼を寄せ、衛生に提供し、常に最善の向上に努めます。
- (富士市立中央病院職員宣言)
- 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
 - 私たちは、知りたくな人のプライバシーを、必ず保護します。
 - 私たちは、検査・治療・手術などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
 - 私たちは、患者さまの希望や苦悩があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
 - 私たちは、相互信頼としての自覚のもと、集まる自己報酬し、コスト削減を求め、医療の質を高め、患者さまの安全に努めます。
 - 私たちは、医師報酬制への理解を促して、地域の医療従事者の待遇向上に努めます。
- (平成27年度病院指針)
(愛めよう、知識と技術と知恵を!)

富士市のみんなのグルメコンテスト
3年連続トップアワード
2013 殿堂入り

焼肉 京昌園
KISHIYUEN

さらには小さく、日立たない

0120-08-2989
www.kishiyuen.com

全店年中無休

地産有(全)産品 980P 100%

富士市に貢献する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。
お問い合わせ: 病院総務課 内線2221・2222

富士市立中央病院 病院だより

第29号
発行：平成27年7月20日

〒417-8567 富士市品川5-50
電話：0545-62-1101 FAX：0545-61-7077
E-mail: byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/byoin/
郵便：〒417-8567 富士市品川5-50

Fuji City General Hospital

富士山のように 広い知識と高い技術を身につけま

～平成27年1月 臨床研修センター設置～



富士市立中央病院では、臨床研修を円滑に実施するため、臨床研修センターを設置しました。

研修医の募集や採用、研修プログラムの企画立案、研修環境の整備、研修医の精神的支援、研修関連医務課等との連絡や調整などを行っています。



研修センター長

臨床研修センター

研修医は「医師としての基礎をしっかりと身につけていく」という目標を掲げています。その目標達成のために、臨床研修センターでは、研修医の成長を支援するための様々な取り組みを行っています。

臨床研修センター

研修医は「医師としての基礎をしっかりと身につけていく」という目標を掲げています。その目標達成のために、臨床研修センターでは、研修医の成長を支援するための様々な取り組みを行っています。

目次

1 密着！初期臨床研修医の1日

2 高度肥満の患者さんを対象とした減量外来の紹介

3 外科紹介-精神神経科

4 外科紹介-泌尿器科

5 熱中症予防について

6 看護の日記イベント報告

7 変位ボランティア募集

密着！初期臨床研修医の1日

スケジュール

7:30 朝会
研修医の朝会として、研修医の正統と研修医の生活リズムを整えることが目的です。

8:00 内科早期研修会
今日のテーマは、心臓病の診断と治療です。研修医の診断力と治療力を高めることが目的です。

8:45 診断医
研修医の診断力を高めることが目的です。研修医の診断力と治療力を高めることが目的です。

9:20 病棟研修
研修医の診断力と治療力を高めることが目的です。研修医の診断力と治療力を高めることが目的です。

12:45 昼食
研修医の生活リズムを整えることが目的です。研修医の生活リズムを整えることが目的です。

18:00 研修医の生活リズムを整えることが目的です。研修医の生活リズムを整えることが目的です。

高度肥満の患者さんを対象とした減量外来を開設しました

～内科的治療から保険診療による減量手術まで～

外科、内科、精神科、栄養科を中心とした多職種による減量外来を開業し、肥満患者さんの治療を行っています。当科の減量外来は、食事療法、薬物療法、運動療法、精神的サポートだけでなく、必要に応じて外科手術を行う総合的な治療が可能です。

減量手術については、BMI（肥満指数）が35以上、またはBMIが32以上で糖尿病、高血圧、または脂質異常症のうち2つ以上を合併している患者さんで、6ヶ月以上の内科的治療で減量に成功しなかった方が対象となります。当科で行う減量手術は、脂肪吸引などの美容外科手術とは根本的に異なるので、胃の一部を切除して腸管を形成することによって食事の摂取量を制限する「スリッパ胃切除術」と呼ばれるものです。もちろん手術により減量効果が得られるだけでなく、手術後も、定期的に外来で内科的治療を継続する必要があります。詳しい治療方法については当科ウェブサイトをご覧ください。

減量外来診察日 毎週金曜日（初診は午前、復診）… 外科外来 内線2181

減量外来とは？

BMI計算式 BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) × 身長(m)

富士市立中央病院外来日程表

診療科	月	火	水	木	金
内科	山根	山根	山根	山根	山根
外科	山根	山根	山根	山根	山根
小児科	山根	山根	山根	山根	山根
産婦人科	山根	山根	山根	山根	山根
皮膚科	山根	山根	山根	山根	山根
泌尿器科	山根	山根	山根	山根	山根
精神科	山根	山根	山根	山根	山根
眼科	山根	山根	山根	山根	山根
耳鼻科	山根	山根	山根	山根	山根
歯科	山根	山根	山根	山根	山根
放射線科	山根	山根	山根	山根	山根
検査科	山根	山根	山根	山根	山根
薬剤科	山根	山根	山根	山根	山根
看護科	山根	山根	山根	山根	山根
理学療法科	山根	山根	山根	山根	山根
作業療法科	山根	山根	山根	山根	山根
言語聴覚科	山根	山根	山根	山根	山根
リハビリ科	山根	山根	山根	山根	山根
放射線科	山根	山根	山根	山根	山根
検査科	山根	山根	山根	山根	山根
薬剤科	山根	山根	山根	山根	山根
看護科	山根	山根	山根	山根	山根
理学療法科	山根	山根	山根	山根	山根
作業療法科	山根	山根	山根	山根	山根
言語聴覚科	山根	山根	山根	山根	山根
リハビリ科	山根	山根	山根	山根	山根

●医師の人事異動について

診療科	前任医師	後任医師	診療科	前任医師	後任医師
内科	山根	山根	外科	山根	山根
小児科	山根	山根	産婦人科	山根	山根
皮膚科	山根	山根	泌尿器科	山根	山根
泌尿器科	山根	山根	精神科	山根	山根
精神科	山根	山根	眼科	山根	山根
眼科	山根	山根	耳鼻科	山根	山根
耳鼻科	山根	山根	歯科	山根	山根
歯科	山根	山根	放射線科	山根	山根
放射線科	山根	山根	検査科	山根	山根
検査科	山根	山根	薬剤科	山根	山根
薬剤科	山根	山根	看護科	山根	山根
看護科	山根	山根	理学療法科	山根	山根
理学療法科	山根	山根	作業療法科	山根	山根
作業療法科	山根	山根	言語聴覚科	山根	山根
言語聴覚科	山根	山根	リハビリ科	山根	山根
リハビリ科	山根	山根			

各科紹介 精神神経科

7年ぶりに外来診療を再開

精神神経科では、平成20年から休止していた外来診療を本年4月より再開いたしました。現在、常勤医師1名、非常勤医師3名、臨床心理士1名にて診療を行っています。

外来診療は、毎週月・水・木曜日に診療所等から紹介された患者さんを診察しています（完全紹介状）。身体病状に伴う不調からうつ状態を呈する患者さんや、認知症の症状をお持ちの患者さんを対象に診療を行っています。また、入居患者さんに対しては、病棟にて不眠や不安などの精神症状に対する治療を行い、患者さんが安心して過ごせるよう努めています。

当科には精神科病棟がなく、また常勤医師も1名のため、夜間や入院を要する重篤な精神疾患をお持ちの患者さんの対応については、精神科専門病院との連携を図ってまいります。今後は診療状況等を考慮しながら、外来診療の拡充など治療の幅を広げていければと考えております。

富士市の基幹病院である当院での精神科外来診療再開はさきわめて意義深いことであると認識し、富士市の医療のため一層懸命に尽くしてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(精神神経科 外務 藤二)

所属紹介 栄養科

チーム医療の一員として栄養改善をサポート

生活習慣病といわれる高血圧症・肥満症・脂質異常症・糖尿病・尿酸病などの患者さんが増えてきています。これらの治療や予防には、食生活を中心とした生活習慣の改善が不可欠となります。

当科では、栄養科に所属する4名の管理栄養士が、担当医師の指示に基づいて栄養指導を行い、病状に応じた食事内容や具体的な改善策を提案しています。

特に入居患者さんに対しては、食事摂取量や検査結果などを踏まえて栄養状態を改善するための栄養管理計画を立案し、医師からの栄養管理を行っています。また、食生活の改善、飲み込みの改善がもたらすなどの理由で栄養摂取量が低下している患者さんには、栄養サポートチーム1でより効果的な栄養補給方法を検討し、患者さんの栄養状態の改善に取り組みします。1栄養サポートチームは、医師・管理栄養士・薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などで構成し、それぞれの専門分野からの視点で病状分析を行い、より適切な栄養管理計画を個別に作成します。このようにチーム医療をとおして患者さんの生活の質を改善し、合併症の予防につなげてまいります。

今後も、栄養状態の改善、早期退院や早期の社会復帰のサポートができるよう努めます。

おしらせ

【元気に過ごそう！～熱中症予防～】

熱中症予防の基本は、「食事＋補水」で暑さに負けない体力をつけることです。

【バランスの良い食事のポイント】

- 1日3食 ●主食＋野菜＋副菜をそろえる
- 汗で失われやすいミネラルや水分を含んだ野菜をたっぷり摂取。



特に、体温調節機能が未熟な乳幼児やのどが渇きを感じにくい高齢者は脱水や熱中症になりやすいので要注意です。のどが渇きを感じる前に水やお茶でこまめに水分補給しましょう！

熱中症かな？と感じた際は「経口補水液」の摂取もおすすです。経口補水液は脱水状態の人が水・電解質を補給するのに適しており、体内の成分に近いため、すみやかに吸収されます。スポーツドリンクより糖分が少なく、糖分が多すぎているのも特徴です。家庭でも簡単に作る事ができるので、脱水・熱中症対策に活用してください。 **【栄養科】**



【子どもによる医薬品の誤飲事故に注意!!】

お宅は大丈夫？子どもによる医薬品の誤飲事故が増加しています。昨の小さなお子さんが大人の薬を飲んでもしと、入院を必要とする重篤な中毒症状があらわれることがあります。子どもの行動の特徴を理解し、家庭での医薬品の保管に注意しましょう。

子どもの行動の特徴

- 身近にあるものを手に取り何でも口に運ぶ ※おおむね0ヶ月～1歳半頃まで
- 扉を開けたり鍵を回したりが大好き ※1歳～2歳までにかけて
- 興味を持った物には手を触れる ※2歳頃から

事故防止の対策

- 薬は、子どもの目につかない、手の届かない場所に保管する
- 子どもの前で薬を飲まない ※事故の対策を講じることが効果的です!

【看護の日に記念イベントを行いました】

「看護の日」は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護教育の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にもなつて5月12日に制定されました。今年は「看護はいのちをリレーする」をテーマとして各地で催しが行われました。

当院では、看護及び看護職に対する理解を深めていただくために、エントランスホールにて血圧測定と看護・療養の相談、循環器病や養生生活についてのパンフレット配布を行い、約100名の方の参加がありました。 **【看護部】**



受付ボランティアさん募集中!

お身体の不自由な患者さんや、不慣れた患者さんの介助や案内をしてくださるボランティアスタッフを募集しています。年齢・性別・資格や経験は問いません。平日8時30分から11時まで、月に数日お願いしています。詳細につきましては医師室までお気軽にお問い合わせください。 **【医師室 内線2105】**

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

- 健康相談・がん相談・よさず相談 内線2046**
患者さんと家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病状や治療のこと、治療後の生活に悩むなど、専任のスタッフが丁寧に応じます。
- 医師相談は(総合窓口) 内線2318**
患者さんの介護関係の相談、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。
月曜日～金曜日 8:30～16:00 地域連携窓口(1階正面5階入り)で受付

その他の病院内の相談は...

- お薬相談** お薬相談室(1階の東洋薬局101室)
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ先: 薬剤科 内線2472
- 栄養相談** 栄養相談室(1階の東洋薬局101室)
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ先: 栄養科 内線2140
- 検査に関する相談** 検査自己取捨選択の説明 中核検査相談室(2階)
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ先: 検査検査科 内線2207
- フットケア相談** (糖尿病患者さんの足のケア) 内科外来(2階)
火・水曜日 9:00～15:00
お問い合わせ先: 内科外来 内線2285
- 医療放射線技師相談** 放射線科外来(1階)
火・水曜日 9:00～17:00
お問い合わせ先: 中央放射線科 内線2153
- 医療安全相談** 医療安全相談室(2階放射線科)
月曜日～金曜日 9:00～17:00
お問い合わせ先: 医療安全対策室 内線2269

各種教室の紹介

- 患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。初級・中級・上級の内訳については医師室にお問い合わせください。聴覚障害者は、各教室に手話通訳員が常駐しています。
- 糖尿病教室** お問い合わせ: 栄養科 内線2146
日時: 毎月第3次曜日 15:00～16:00
場所: 第2階 高齢者教室入りホール
- ファミリークラス** (ペースコース・ヘアコース) お問い合わせ: 整形外科外来 内線2089
日時: 毎月第2 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を講師・施設・場内容の集まり、医療施設等へ出張します。講義は主としてPCモニター、全て無料です。ぜひご利用ください。

- お問い合わせ先: 総合相談センター
<http://www.zenky-fujishizuka.jp/>
お問い合わせ先: 総務課 内線2222

富士市のものづくりイノベーション推進センター
2013 賞状入り

京昌園
株式会社 京昌園
〒410-0001 静岡県富士市
TEL 0120-08-2989
www.kichuon.com

全店年中無休

認定調理師技能者団体
富士調理師専門学校
認定調理師技能者団体
富士調理師専門学校
認定調理師技能者団体
富士調理師専門学校

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。
お問い合わせ: 総務課 内線2222・2223



お知らせ



【がん診療のサイトをリニューアルしました】

北風の最新病院である当院は、高度で専門的ながん診療体制の更なる充実を図っています。

平成27年7月より、当院のがん診療に関する様々な情報をウェブサイトに掲載いたしましたので、どうぞご覧ください。また、今後も病棟によりを通じ、当院のがん診療についての紹介を予定しております。

- 専門分野別の診療機能について
- 院内がん登録（統計情報）
- 緩和ケア外来について
- がん患者サロンについて 他

がん相談支援センター（地域連携室内）内線2046



【産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました】

この賞は、多年にわたり地域のお産を支え、産科医療の推進に貢献してきた医師看護師等を対象にその功績をたたえるもので、去る9月10日（木）に表彰状を授与されました。

平成20年に医師不足による産婦人科診療休止の危機がありました。幸ひの要員はその危機を乗り越え、再度産科医療を充実させている努力・功績が評価されたと考えています。

産科医療の存続には、連携する大学の協力が加え、市民の皆さまからの多くのご支援が大きくなりました。改めて心より感謝を申し上げます。

今後も、市民の皆さまの期待に応え、富士地域の産科医療の発展に貢献してまいります。



イベントスケジュール

第11回市民公開講座 【気になる皮膚がん】

- 日：平成27年11月12日（木）18:30開場 19:00開演
- 場 所：ロゼンタワー小ホール
- 講 師：浜松医科大学 皮膚科学講座教授 戸倉 尚樹 先生
- 入場料：無料（当日直接会場へ）

【糖尿病予防キャンペーン】

- 世界糖尿病デー にちなみ、糖尿病予防を目的とした血糖測定・血糖測定・資料配布・健康相談を無料で行います。
- 日 時：平成27年11月7日（土）12:00～14:30
- 場 所：イオンタウン富士商店 1階サウスコート

心があたたまります



院内コンサート

日時：平成27年12月15日（火） 18:00～19:00
場 所：中央病院1階エントランスホール
富士中央病院のご縁
ご協力をお願いしております
事務局 内線2222

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

- 専任相談：がん相談、よろず相談 内線2046
お悩みごとと相談が出来る様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病状や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。
- 医療福祉相談（福祉生活）内線2118
お悩みごとの介護福祉の相談、高齢者などの心配、退院後の生活の準備、勤務先内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

その他の病院内の相談は…

- お薬相談：お薬相談室（1階西側受付内）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ：薬剤科 内線2126
- 栄養相談：栄養相談室（1階西側受付内）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ：栄養科 内線2146
- 検査に関する相談：自費自己負担額の説明 中央検査センター
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ：臨床検査科 内線2207
- フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）内科外来（2階）
月： 水： 木： 金： 日 13:30～15:30
お問い合わせ：理学療法科 内線2238
- 医療設備相談（相談） 産科外来（1階）
水： 木曜日 10:00～12:00
お問い合わせ：中央放射線科 内線2153
- 医療安全相談：医療安全相談室（2階内科外来棟）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ：医療安全対策室 内線2259

各種教室の紹介

- 患者さんとご家族を対象とした各種講座を開催しています。講座日・講座内容については中央病棟にお問い合わせください。お申し込みは、各教室の受付窓口または総合相談センターです。
- 料理教室：お問い合わせ：栄養科 内線2146
日時：毎月第3土曜日 15:00～16:00
泉3階料理教室スタジオ
- ファミリークラス（バースクラス・ベークラス）
お問い合わせ：産婦人科外来 内線2059
日時：毎月土 13:00～15:00

出前講座のご紹介

- 当院職員を学校・会社・団体の集まり、医療関係等へ派遣します。講座は全部で60メニュー、全て無料です。ぜひご利用ください。
- 詳細は当院のウェブサイトまで
<http://www.ccity.fu.jihuboku.jp/hyoin/>
お問い合わせ：病院経営課 内線2222

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまより高い信頼をお寄せいただき安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

1. 私たちは、患者さまの権利を尊重し、科ごとの専門医にまかす医療を行います。
2. 私たちは、知りえた患者のプライバシーは、必ず守ります。
3. 私たちは、検査・治療・手術などについて、分かりやすい説明を続け、患者さまの意思を尊重します。
4. 私たちは、患者さまの必要手帳の発行は、他の医療機関へ紹介し、必要が情報を提供します。
5. 私たちは、再発防止のための患者さまの自己管理、コスト意識を働き、必要が情報を提供します。
6. 私たちは、関係機関相互の連携を心がけて、地域医療の発展に努めます。

（平成27年度病院指針）
（策めよ） 礼賛と評価を思いやり

人気のカラダを育んで健康と幸福
クイズ！ 秘訣の答えは？

京昌園 KEISHOEN

健康、美容の2つを同時に
おこなうことができます。
0120-08-2989
www.keishoen.com

全店年中無休

あなただけの健康相談

富士市立総合相談センター
〒413-0292 富士市東町1-1-1
TEL:0543-27-5500

がん相談支援センター
〒413-0292 富士市東町1-1-1
TEL:0543-27-5500

緩和ケア外来
〒413-0292 富士市東町1-1-1
TEL:0543-27-5500

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。
お問い合わせ：病院経営課 内線2222・2222

【形成外科の「紹介状制」導入について】

平成28年1月から、形成外科の診療体制を維持するため、紹介状制を導入することにいたしました。患者さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

●形成外科の診療を初めて希望される患者さんは、まず近隣の医療機関を受診していただき、当院での検査や入院治療が必要と判断された場合、当院への紹介状により形成外科を受診してください。
●紹介状をお持ちでない患者さんには、他院での受診をお願いします。

第12回市民公開講座（毎日イキイキアツク！）【がん治療前線 切らずに治す放射線治療】

●日時 平成28年2月14日（日）14:00開場 14:30開演
●場所 ロゼシアター 小ホール
●講師 小宮山典史 先生 専門：呼吸器腫瘍科（呼吸器科）放射線科
大西 洋 先生 専門：放射線科（放射線科）放射線科
高橋 弘 先生 専門：放射線科（放射線科）放射線科
佐藤 健吾 先生 専門：放射線科（放射線科）放射線科
●定員 300名 入場無料（当日直接会場へ）
●病院経営課 内線2216



諦めないがん治療!

【院内ギャラリー展示申込みについて】

平成28年4月から9月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けています。
●実行日 平成28年2月26日（金）午前9時から午前10時30分まで
●会場 中央病院 2階 展示室
●申し込み 院内ギャラリー展示申込書
●展示室の予約状況は院内ウェブサイトでご確認ください。
●富士山立中央病院 院内



【病院だよりとウェブサイトの広告を募集します!】

平成28年 富士山立中央病院（病院だより）と「ウェブサイト」への広告を募集します。
●印刷だより 最終ページ下部
●ウェブサイト トップページ下部
●掲載料 1号につき1号 30,000円（税込）
●掲載期間 1ヶ月 5,000円（税込）
●掲載日 2月29日
●申し込み 平成28年2月5日（金）から2月29日（日）まで
●印刷物の場合は、①希望掲載日 ②掲載料を明記し、③掲載5日以内で発行所に郵送してください。
●お問い合わせ先：院内ウェブサイトにてお問い合わせ
●院内ウェブサイト：www.fujishan.com
●病院経営課 内線2221



受付ボランティアさん募集中!

お身体の不自由な患者さんや、不慣れた患者さんの介助や案内をしてくださるボランティアスタッフを募集しています。年齢・性別・資格や経験は問いません。平日8時30分から11時まで、月に数日お願ひしています。詳細につきましては医療課までお気軽にお問い合わせください。 医療課 内線2105



総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●看護相談・がん相談・よさず相談 内線2046
患者さんご自身の悩める様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病状や治療のこと、治療後の生活に際する不安など、専任のスタッフがご相談に応じます。
●医療相談（経済支援） 内線2318
患者さんの介護保険の申請、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。
月曜日～金曜日 8:30～16:00 地域連携部内（1階正面玄関内）受付

その他の病院内の相談は・・・

●お薬相談 お薬の処方（処方箋を渡す）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ 薬剤科 内線2422
●治療相談 栄養相談（栄養士）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ 薬剤科 内線2146
●検査に関する相談 検査項目の説明（中央検査科）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ 臨床検査科 内線2227
●フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア） 内科外来（2階）
火～木曜日 午後1時～5時
お問い合わせ 内科外来 内線2288
●医療費相談（高額療養費の申請）
火～木曜日 午後1時～5時
お問い合わせ 中央検査科 内線2153
●医療安全相談 医療安全相談（院内科外関係）
月曜日～金曜日 8:30～17:00
お問い合わせ 臨床検査科 内線2229

各種教室の紹介

患者さんご自身の悩める様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病状や治療のこと、治療後の生活に際する不安など、専任のスタッフがご相談に応じます。各種教室もご案内いたします。
●糖尿病教室 お問い合わせ 医療課 内線2146
●認知症教室 毎月第2水曜日 15:00～16:00
第4日 27日、第10日 3月15日、第16日 4月19日
お問い合わせ 医療課 内線2059
●ファミリークラス（バースクラス・ヘアクラス）
お問い合わせ 産婦人科外来
日曜 毎月3日 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を講師・施設・場内容の真実、医療現場等へ出張します。講座は全部で6回シリーズ、全て無料です。ぜひご利用ください。
●お問い合わせ先は院内ウェブサイトまで
http://www.fujishan.com/ibp/tyouin/
お問い合わせ 病院経営課 内線2222

人気のかかりやすい総合病院！
大規模な設備と最新の医療機器で、
あなたに最適な医療を提供します。

新築 京昌園 KEISHOEN
合格祈願
0120-08-2989
www.keishoen.com
全店年中無休
1500円以上 1500円以上

富士山立中央病院
お問い合わせ先：病院経営課 内線2221、2222

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士山立中央病院が責任を負うものではありません。
お問い合わせ先：病院経営課 内線2221、2222